

平成24年10月発行

11月1日～7日は
文化財保護強調週間

文化財愛護シンボルマーク



文化財まもるくん



ぶんかざい おおた

第15号

大田区教育委員会では、郷土の貴重な歴史遺産である文化財の保護と活用の為に、様々な活動を行っております。

10月1日から11月30日までは東京文化財ウィーク事業期間です。区内でも各種の行事が開催されます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

文化財保護の普及啓発事業



文化財講演会を開催しました



平成24年3月17日(土)、郷土博物館2階会議室において、平成23年度の文化財講演会を開催しました。講師として東京都埋蔵文化財センターの松崎元樹氏をお迎えして、『横穴墓とはなにか ―古代人の葬制と文化―』と題して、ご講演をいただきました。



鶺の木松山公園内の横穴墓

田園調布、久が原、池上、馬込や山王など、斜面地の多い大田区では、古墳時代の終わりから奈良時代にかけて、トンネル状に穴を掘って当時の人々を埋葬した横穴墓が数多く所在します。

講演では、これまでの調査の歴史を振り返りながら、最近の研究成果を分かりやすく解説していただきました。そして、盛土をしたいわゆる高塚の古墳に代わって、横穴墓が作られていく社会の変化や歴史的背景について、お話いただきました。

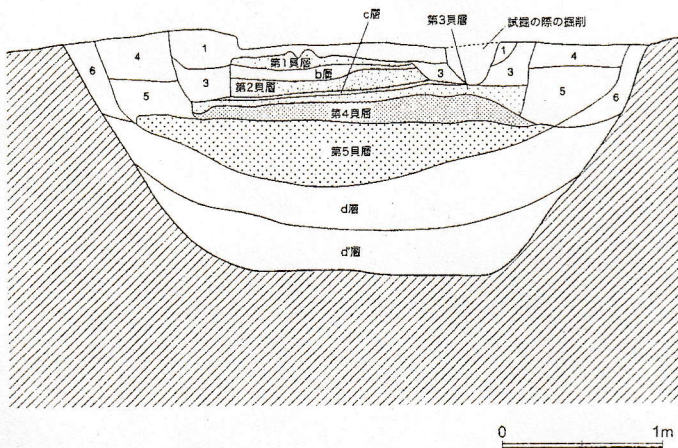
講演後は活発な質問がなされ、参加された方々の熱心さが伺われました。



講演会の様子

このような傾向は、気候の変動により貝類の生息環境の悪化が進み、貝の採取活動を続けることが困難になってきたことを示していることが考えられます。

さて、この貝塚は1号竪穴状遺構が使用されなくなった後に埋没する中で穴の中に貝が捨てられて形成されたものです。1号竪穴状遺構の性格は今回の調査では明らかにできませんでしたが、湧水が著しいことから水汲み場のようなものとして利用されていたことが考えられます。



1号竪穴状遺構の土層断面図

なお、他の遺構で注目されるのは、1号溝状遺構からまとまってモモの種が出土したことです。この遺構の近くでモモが栽培されていた可能性がうかがえます。

今回の調査は限られた範囲でしたが、区内で初めて中世の貝塚が発見され、低地部の開発が進展していたことが考古学上、明らかになりました。さらに、区内の低地部の利用のされ方を考える上で重要な情報を得ることができただけでなく、今後、区内の低地部での調査を展開させていく上で貴重な参考事例となりました。

平成 23 年度 埋蔵文化財調査件数

発掘届：103件

本調査：1件（西六郷一丁目22番貝塚）

試掘調査：3件（久保遺跡、久ヶ原遺跡2件）

確認調査：1件（西岡53号墳）

文化財調査 「六郷水門」 調査

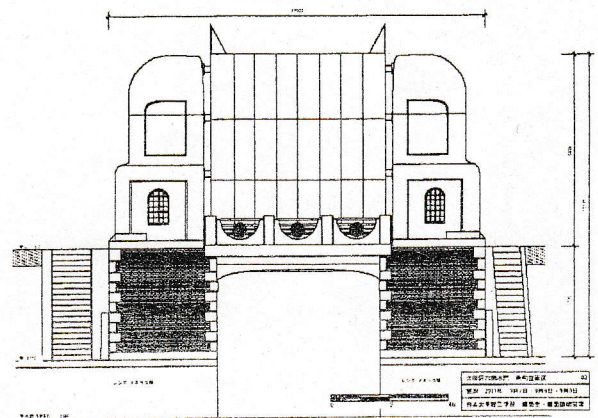
南六郷 2-35 地先

近代の科学技術を用いて建造され、近代化の発展に大きく関わりをもつ「近代化遺産」は、評価されないまま、失われがちです。大田区では、平成 21 年度以降、こうした文化遺産について、現状確認と記録保存のため、調査を実施しています。

「六郷水門」は、昭和 4 年(1929)、多摩川改修付帯工事として、国庫補助・東京府補助を得て工事に着工し、昭和 6 年(1931) 4 月 30 日竣工しました。以来、下水道が完備するまで、六郷用水の末流をはじめ、池上、矢口、羽田の一部と六郷のほぼ全域の雨水や生活用水の排水を処理しました。

外観上は、レンガ造の基礎部分と鉄筋コンクリート造の上部（水門扉の上下動

を行う設備等をもつ塔屋）等から構成され、ドーム状の頂部をもち、塔全体も丸みを帯び彫塑的なデザインが施されていることが特色です。



六郷水門（南面立面図）

ご 案 内

★東京文化財ウィーク

- ・公開事業 10月27日～11月4日
- ・企画事業 10月1日～11月30日

この期間、都内全域で国・都指定文化財が公開されるほか、各区市町村等が文化財に関連した事業を行います。大田区では、下記のとおりです。

★ 文化財講演会

『板碑・石塔からみた中・近世の大田区域』

日時：平成24年10月28日 午後2時～4時

場所：池上会館 視聴覚室

問合せ先：郷土博物館 文化財担当

★ 文化財パネル展

区内の文化財調査、遺跡調査を紹介します。また、区内から出土した遺物も展示します。

日時：平成24年10月27日～31日

会場：大田区役所1階展示コーナー

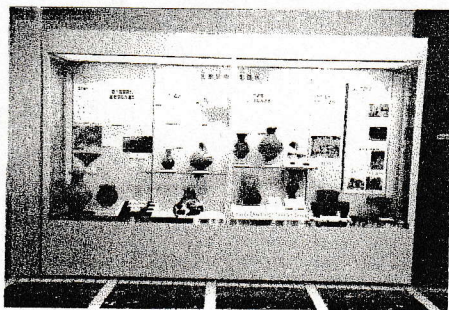
★ 『大田区古墳時代』展

大田区と多摩川下流域周辺の古墳から出土した鏡を中心にミニ展示を行います。

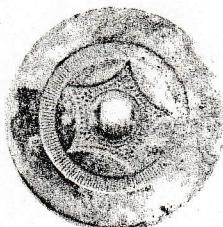
日時：平成24年10月7日(日)

～平成24年11月25日(日)

会場：郷土博物館2階展示コーナー



昨年度の展示の様子



扇塚古墳から出土した鏡(内行花文鏡)

♥ 文化財の公開

①大坊本行寺(池上2-10-5)

- ・「法華経板木」都指定有形文化財
10月28日(日)、午前9時30分～午後4時
- ・「日蓮上人入滅の旧跡」都指定旧跡
午前9時30分～午後4時

②池上本門寺(池上1-1-1)

- ・「本門寺五重塔」国重要文化財指定
外観のみ、終日公開。
- ・「池上本門寺宝塔」国重要文化財指定
外観のみ、終日公開。

③多摩川台公園(田園調布1-63-1)

- ・「亀甲山古墳」国指定史跡
- ・「宝萊山古墳」都指定史跡
- ・「多摩川台古墳群」都指定史跡

④大森 海苔のふるさと館(平和の森公園2-2)

「大森及び周辺地域の海苔生産用具」

国重要有形民俗文化財

午前9時～午後5時 第3月曜休館(祝日は開館)

参加方法 ①は当日現地へ、②～④は期間以外にも見ることができます。

♣ 文化財ウィークガイドの配布

(数に限りがあります。ご了承ください)

配布場所 郷土博物館

新しい刊行物のお知らせ

◆ 大田区の文化財第39集 1,000円

『大田区の板碑集録』

第9集『大田区の板碑』を基に、改めて現状確認調査を行い、その後に区内から発見された板碑を加え、同書の復刻・補訂等を行った調査報告書を発行しました。

・販売場所 郷土博物館

大田区役所2階 区政情報コーナー

大田区教育委員会 郷土博物館 文化財担当

〒143-0025

大田区南馬込5-11-13

TEL:03-3777-1281

FAX:03-3777-1283